



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月5日
上場取引所 東

上場会社名 日本精機株式会社
 コード番号 7287 URL <http://www.nippon-seiki.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 社長執行役員(氏名)高田 博俊
 問合せ先責任者 (役職名)事業企画本部事業管理統括部 執行役員(氏名)渡辺 桂三 (TEL)0258(24)3311
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	58,900	7.2	5,316	△4.4	6,609	23.3	4,209	22.5
27年3月期第1四半期	54,950	10.9	5,562	73.2	5,359	△11.3	3,435	△10.5

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 4,986百万円(109.3%) 27年3月期第1四半期 2,382百万円(△78.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
28年3月期第1四半期	円 銭 73.50	円 銭 73.42
27年3月期第1四半期	59.98	59.92

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
28年3月期第1四半期	百万円 299,022	百万円 174,350	% 54.7
27年3月期	299,132	170,663	53.5

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期163,697百万円 27年3月期160,025百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 —	円 銭 18.00	円 銭 33.00
28年3月期	—				
28年3月期(予想)		15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	230,000	1.3	12,500	△23.9	14,500	△38.6	8,500	△41.2	148.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	60,907,599株	27年3月期	60,907,599株
28年3月期1Q	3,639,709株	27年3月期	3,637,650株
28年3月期1Q	57,268,957株	27年3月期1Q	57,277,222株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済環境は、日本国内では、円安による輸出関連企業の好調な業績や株式市場の堅調な推移を背景に、消費マインドに持ち直しの動きが表れ、景気は緩やかな回復基調となりました。中国、ブラジル、インドネシアの成長ペースの鈍化等、弱い部分も見られましたが、米国の景気回復基調の継続に支えられ、総じて堅調に推移しました。

このような状況において、当社グループは、連結企業体としてグローバルでの競争に勝ち残り、継続的に成長できる企業体質を実現すべく、品質第一に徹し、競争に負けない「もの造り総合力」（コスト・技術・物流・サービス）の強化と同時に、営業・設計・経営管理など、あらゆる面でのグローバル化を目指し、変化に柔軟かつ迅速に対応できるよう「経営のグローバル化」を推進してまいりました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、58,900百万円（前年同期比7.2%増）、営業利益は、5,316百万円（前年同期比4.4%減）、経常利益は、6,609百万円（前年同期比23.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、4,209百万円（前年同期比22.5%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

自動車及び汎用計器事業は、四輪車用計器が増加し、売上高45,407百万円（前年同期比5.5%増）となりましたが、営業利益4,925百万円（前年同期比6.3%減）となりました。

民生機器事業は、アミューズメント向け基板ユニット等の増加により、売上高4,341百万円（前年同期比36.4%増）、営業損失72百万円（前年同期は193百万円の営業損失）となりました。

自動車販売事業は、新車販売等が増加し、売上高5,376百万円（前年同期比14.3%増）、営業利益195百万円（前年同期は26百万円の営業損失）となりました。

その他は、液晶ディスプレイ等が減少し、売上高3,775百万円（前年同期比5.8%減）、営業利益は241百万円（前年同期比42.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度に比べ110百万円減少し、299,022百万円となりました。これは流動資産で現金及び預金が23,962百万円、棚卸資産が636百万円減少しましたが、投資その他の資産のその他（主に長期預金）が25,739百万円増加したこと等によります。

負債は、前連結会計年度に比べ3,797百万円減少し、124,672百万円となりました。これは流動負債で支払手形及び買掛金が2,277百万円、固定負債で長期借入金が1,137百万円減少したこと等によります。

純資産は、前連結会計年度に比べ3,687百万円増加し、174,350百万円となりました。これは利益剰余金が3,179百万円、為替換算調整勘定が311百万円増加したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年5月15日発表の業績予想から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づく将来の予測が含まれております。主要市場における需要動向、為替相場等に不透明な面があり、実際の業績が記載の見通しと異なる場合があり得ることをご承知おき下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	123,591	99,629
受取手形及び売掛金	40,997	39,992
有価証券	300	-
商品及び製品	14,127	14,137
仕掛品	4,936	4,931
原材料及び貯蔵品	19,373	18,733
その他	10,761	10,522
貸倒引当金	△230	△197
流動資産合計	213,859	187,749
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,125	15,646
機械装置及び運搬具（純額）	15,738	15,050
工具、器具及び備品（純額）	5,195	5,403
土地	16,103	16,080
リース資産（純額）	398	277
建設仮勘定	1,867	3,070
有形固定資産合計	55,429	55,527
無形固定資産		
のれん	89	62
その他	3,558	3,485
無形固定資産合計	3,647	3,548
投資その他の資産		
投資有価証券	23,095	23,356
その他	3,111	28,850
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	26,196	52,196
固定資産合計	85,273	111,272
資産合計	299,132	299,022

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,655	28,378
短期借入金	58,361	58,459
未払法人税等	3,188	2,239
賞与引当金	1,913	1,445
役員賞与引当金	-	61
製品補償損失引当金	342	610
受注損失引当金	4	-
訴訟損失引当金	928	945
関係会社整理損失引当金	162	162
その他	13,225	13,881
流動負債合計	108,782	106,184
固定負債		
長期借入金	13,000	11,862
役員退職慰労引当金	206	193
退職給付に係る負債	2,766	2,729
資産除去債務	65	66
その他	3,649	3,636
固定負債合計	19,687	18,487
負債合計	128,469	124,672
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,494	14,494
資本剰余金	6,476	6,476
利益剰余金	113,218	116,398
自己株式	△6,302	△6,307
株主資本合計	127,887	131,062
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,540	6,722
為替換算調整勘定	25,710	26,021
退職給付に係る調整累計額	△112	△108
その他の包括利益累計額合計	32,138	32,635
新株予約権	66	71
非支配株主持分	10,570	10,580
純資産合計	170,663	174,350
負債純資産合計	299,132	299,022

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	54,950	58,900
売上原価	42,992	45,748
売上総利益	11,957	13,151
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	1,315	1,263
従業員給料	2,258	2,784
貸倒引当金繰入額	0	0
賞与引当金繰入額	311	305
役員賞与引当金繰入額	65	61
製品補償損失引当金繰入額	2	273
退職給付費用	109	99
役員退職慰労引当金繰入額	9	9
その他	2,321	3,037
販売費及び一般管理費合計	6,394	7,835
営業利益	5,562	5,316
営業外収益		
受取利息	223	362
受取配当金	93	84
為替差益	-	891
その他	81	92
営業外収益合計	398	1,430
営業外費用		
支払利息	86	89
為替差損	504	-
その他	9	48
営業外費用合計	601	137
経常利益	5,359	6,609
特別利益		
固定資産売却益	3	8
特別利益合計	3	8
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	10	8
特別損失合計	11	8
税金等調整前四半期純利益	5,351	6,609
法人税、住民税及び事業税	1,554	2,112
法人税等調整額	△2	△66
法人税等合計	1,552	2,046
四半期純利益	3,799	4,562
非支配株主に帰属する四半期純利益	363	353
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,435	4,209

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	3,799	4,562
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△99	181
為替換算調整勘定	△1,323	237
退職給付に係る調整額	6	4
その他の包括利益合計	△1,416	423
四半期包括利益	2,382	4,986
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,047	4,706
非支配株主に係る四半期包括利益	335	279

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	自動車及 び汎用計 器事業	民生機器 事業	自動車販 売事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	43,053	3,183	4,703	50,940	4,009	54,950	—	54,950
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	13	13	3,183	3,197	△3,197	—
計	43,053	3,183	4,717	50,954	7,193	58,147	△3,197	54,950
セグメント利益又は損失(△)	5,258	△193	△26	5,038	417	5,456	106	5,562

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、液晶表示素子・有機EL表示素子の製造販売、貨物運送、ソフトウェアの開発販売、受託計算、樹脂材料の加工・販売等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額106百万円は、セグメント間取引消去等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	自動車及 び汎用計 器事業	民生機器 事業	自動車販 売事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	45,407	4,341	5,376	55,124	3,775	58,900	—	58,900
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	6	6	3,335	3,341	△3,341	—
計	45,407	4,341	5,382	55,130	7,110	62,241	△3,341	58,900
セグメント利益又は損失(△)	4,925	△72	195	5,048	241	5,290	25	5,316

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、液晶表示素子・有機EL表示素子の製造販売、貨物運送、ソフトウェアの開発販売、受託計算、樹脂材料の加工・販売等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額25百万円は、セグメント間取引消去等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。